

砂の彫刻国内選手権大会開催要項

- 1 目 的 砂の彫刻国内選手権大会を開催し、砂像芸術の向上と創作活動意欲の増進を図り、全国各地の仲間との交流を深め、地域間のつながりを進める。
- 2 主 催 吹上浜砂の祭典実行委員会 南さつま市
南日本放送 南日本新聞社 日本砂像連盟
- 3 制作期日 令和8年4月18日（土）～4月19日（日）（2日間）
- 4 制作日程 受付 18日 午前8時00分
開会式 18日 午前8時30分
制作 18日 午前9時～午後5時
19日 午前8時～午後4時
制作時間16時間
- 5 会 場 吹上浜砂の祭典メイン会場（南さつま市役所第2駐車場）
所在地：鹿児島県南さつま市加世田川畑2648番地
- 6 チーム編成 1チーム5名以下とする
※同時に制作に携われるのは、3名まで（厳守）
- 7 参加料 6,000円／1チーム（高校生だけの場合は3,000円）
※大会当日、受付時にお支払ください。
- 8 申込期日 令和8年2月27日（金）必着
- 9 制作道具 砂像制作の道具（スコップ、バケツ、コテ、ペインティングナイフ、スプレー等）は各チームで必ず準備すること。
砂像の固定、仕上げ用のコーティング剤は主催者で準備する。
- 10 募集数 5チーム ※定数を超えた場合、抽選を行います。
- 11 審 査 4月19日（日）の午後4時30分より審査を開始する。（予定）
- 12 表彰式 本大会の表彰式は、5月3日（日）
正午から南さつま市役所市民交流広場で行う。（予定）

- 13 表彰
(予定) 優勝 吹上浜砂の祭典実行委員会会長賞(賞金10万円)
準優勝 南さつま市議会議長賞(賞金5万円)
3位 日本砂像連盟会長賞(賞金3万円)
特別賞 南日本放送賞 南日本新聞社賞

14 制作方法 テーマ 『砂さんぽ～砂でつくる城物語～』

「砂の世界にそびえ立つ、数々の城。歴史に名を刻んだ名城から、物語に登場する夢の城まで—

砂でつくられた壮大な城をめぐると、そこに宿る歴史とロマンがいま、時空を超えた旅へとあなたを誘います」

主催者で準備する型枠で固めた砂(W2. 7m : D2. 4m : H1. 8m、別紙図面のとおり)を基本に、各チームテーマに基づき、独自の発想で砂像制作を行う。(※但し、オリジナルデザインとし、著作権の対象となるものは除く。)

砂像は基本的に砂と水だけで制作し、装飾用に木材、貝殻等、自然素材の使用は認めるが、金属、ガラス、プラスチック類や環境を汚染する可能性のある物質の使用は禁止する。

※キャラクターを使用する場合は、許可を得ること

※型枠外しは、原則各チームで行うこと。

※マウンドは掘らないこと。

15 審査方法 参加団体の完成砂像を1基ごとに審査し、総合評価で順位を決定する。

1 芸術的価値 最高20ポイント

2 技術的価値 最高20ポイント

3 構成とデザイン 最高10ポイント

最高得点 1人の審査員が1つの作品につき50ポイントとなる。

同点の場合は2次審査(審査員の協議)により決定する。

※背面については審査の対象外とする。

16 申込方法 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、下記に直接申し込むこと。
※メール推奨

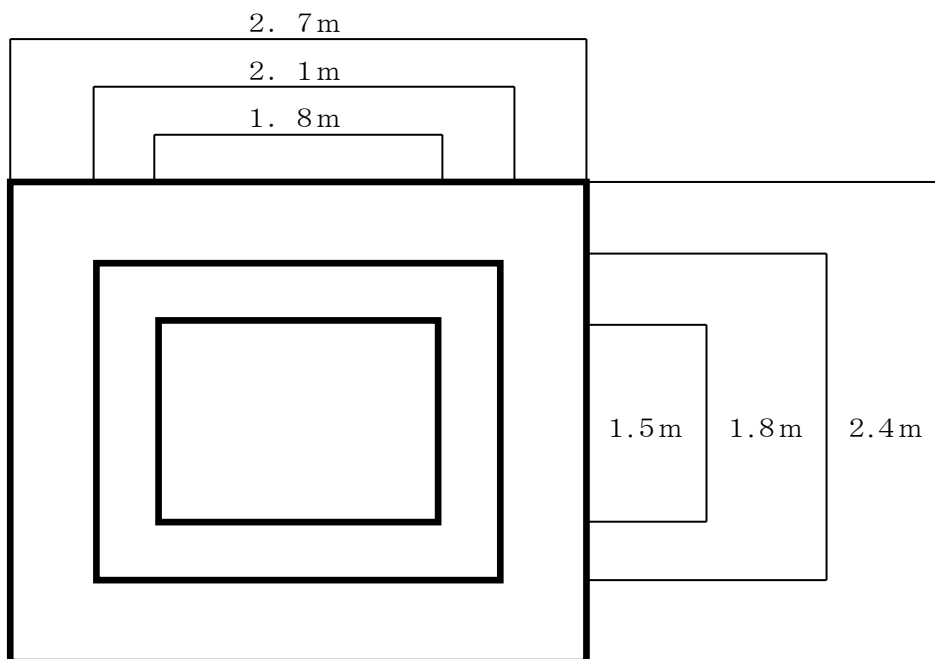
17 申込先 〒897-8501
及び問合せ先 鹿児島県南さつま市加世田川畑2648番地
吹上浜砂の祭典実行委員会 南さつま市役所観光交流課内
TEL 0993-76-1609(直通)
FAX 0993-53-5465
メール sand-sculpture@outlook.jp

18 その他 登録選手分の昼食(弁当)を用意いたします。

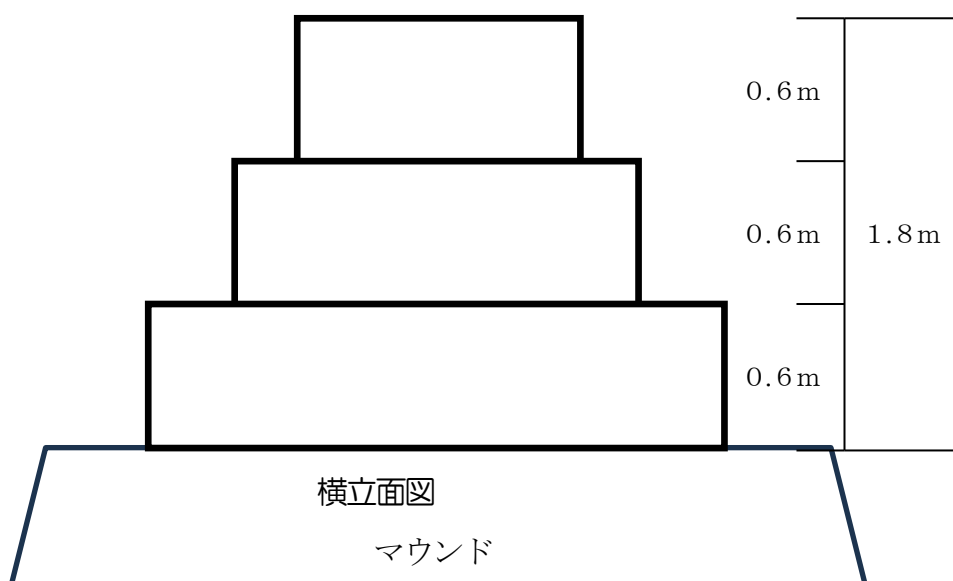
2026吹上浜砂の祭典

砂の彫刻国内選手権大会用砂山

下記図のような型枠で固めた砂山を準備してあります。
これをベースに、「国内選手権大会」の砂像制作を行ないます。



上部より



2026吹上浜砂の祭典
砂の彫刻国内選手権大会
申 込 書



ふりがな				
チーム名				
ふりがな				
代表者名				
代 表 者 勤務先住所	〒 - (TEL - -)(FAX - -)			
代 表 者 自宅住所	〒 - (TEL - -)(FAX - -) (携帯 - -)(Eメール)			
参 加 者 名	氏 名	年齢	性別	住 所
チーム概要				
砂 像 名				
砂 像 説 明				
備 考				

※個人情報につきましては、本選手権以外には使用いたしません。